（別添資料１）

事業所名	あやめ	支援プログラム（参考様式）	作成日	2025 年	12 月	4 日

法人（事業所）理念		チャレンジは世界を変える第一歩
支援方針		・イベント等を通じて「無理なく」「楽しく」「出来た」と言う成功体験を積み重ね、遊びの中でもSSTを取り入れ、自然と社会参加に必要なスキルを身に付ける。
営業時間		11 時 0 分から 18 時 0 分まで　送迎実施の有無：あり　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生	・入室後に体温測定と体調の様子を観察し日々、記録しています。 ・基本的生活スキル獲得のために挨拶から始まり、手洗い・うがい等を習慣づけるように取り組みをおこなっています。
	運動・感	・月毎に定めている事業所の集団活動のプログラムに沿って、稼働域拡大、基礎体力の向上、バランス感覚の向上を目指していきます。
	認知・行	・課題、宿題の分からない箇所はスタッフと一緒に取り組み、理解を促します。 ・事業所では、活動の切り替え時は、必ずタイマーと声掛けを行います。必要に応じて、スケジュール表または絵カードを使用して、事前予測をつけやすくしていきます。 ・集団活動に取り組むことにより、経験を積み重ね、出来る事を増やし、自信や自己肯定感を高めていけるように支援を行います。 ・事業所のおやつ選びでは、計算しながら好きなおやつを組み合わせて選択します。実際にお店に行き、おやつのお買い物を実践しています。
	言語 コミュニ	・毎月、言語聴覚士と専門的支援について会議を行い、個々に合わせた支援プログラムを作成し、それを基に支援を提供しています。様々なツールを用いて対人関係におけるコミュ
	人間関係 社会性	・多くの他者・他児との関係を広げて、良好な人間関係を構築出来るように見守ります。必要に応じて、相手との間にスタッフが入り、コミュニケーションが円滑にいくようにサポ ・集団活動にて、認知絵カードを使用したSSTを行い、様々な場面について望ましい姿勢や伝え方を一緒に考え取り組んでいきます。 ・地域のイベントや事業所で取り組む様々な活動に取り組み、体験を通して、社会的に必要なルールやマナーを楽しみながら学んでいきます。
家族支援		・保護者様の就労等の生活状況に応じて、ご希望のもと、送迎を行います。 ・保護者面談の時間を6ヶ月に1回設け、事業所での様子を丁寧に伝えるとともに、家庭での様子を聞き取り、情報を交換して保護者様と話し合います。
移行支援		・将来を見据えて進路についての相談援助を行います。 ・就労継続支援事業所の見学対応を承ります。
地域支援・地域連携		・毎月、東住吉区の子ども部会に参加し、情報共有を行っております。 ・複数の児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所と合同で交流会を行っています。
職員の質の向上		・自立支援協議会等と連携し、外部研修に出席していきます。研修内容は、
主な行事等		季節に沿った、制作活動やクッキング、地域でのイベントや公園、その他地域の博物館等の社会資源を活用しながら外出活動を行っています。